



じつきょう

商業教育資料 No. 84 通巻372号

高等学校新学習指導要領とこれからの商業教育

全国商業高等学校長協会 (財)全国商業高等学校協会
理事長 森田 聖一 (東京都立荒川商業高等学校長)

1. はじめに

平素より全国商業高等学校長協会並びに財団法人全国商業高等学校協会の諸事業につきまして、ご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。お陰様をもちまして、平成21年度の全商協会の諸事業も順調に終了いたしました。これも全国の先生方のご理解によるものと深く感謝申し上げます。引き続き平成22年度もご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

さて、平成21年3月に文部科学省より高等学校新学習指導要領が告示され、これを受けて全商協会では同年5月の総会・研究協議会において新学習指導要領についての「一問一答集」を、10月の総会・研究協議会では共通教科(普通教科)を含む「教育課程案」を全国に向けて発信いたしました。さらに、夏から秋にかけて、全国各ブロックにおいて開催された商業教育研究大会や研究協議会等において、文部科学省・西村修一教科調査官をお招きして、新指導要領について詳細なご説明やご指導をいただきながら、新しい教育課程の編成に向けて鋭意研究を重

ねてまいりました。

この度、実教出版の機関誌に寄稿させていただく機会を光栄に存じ、日頃考えている新学習指導要領に対する全商協会としての主要施策を述べ、商業教育のさらなる活性化の一助となれば幸いに存じます。

2. 新学習指導要領が目指す方向と全商検定試験について

新学習指導要領における教科「商業」の目標は、「商業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、ビジネスの意義や役割について理解させるとともに、ビジネスの諸活動を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって行い、経済社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。」とあります。すなわち、ビジネスの理解力と実践力およびビジネスに必要な豊かな人間性を育成し、地域産業をはじめとする経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人の育成を目指すという考え方であります。

これらの目標を達成するためには、単に教科書やワークブック等を活用した知識・技術の習得や、机

も く じ

高等学校新学習指導要領と これからの商業教育 …………… 1	マーケティングワークブックを活用した 商業教育 …………… 14
新学習指導要領「会計分野」について …………… 5	日本商業教育学会 第20回全国(愛知)大会の報告 …………… 18
新学習指導要領 科目「マーケティング」 …………… 9	ITパスポート試験分析 …………… 20
商業高校における ケースメソッド教育導入に関する実践報告 …… 11	19歳で公認会計士に合格して …………… 24

上や教室内および学校内だけの学習ではなく、実際の経済社会で現実に行っている経済事象を対象として、生きた学習教材を活用して実際に使える知識や技術を身につけるような商業教育を展開することが求められます。また、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力の育成も重要な要素となってきます。生徒にこれらの力を身に付けさせるための教育課程を編成するためには、小学科やコースおよび系列等（以下、学科と呼ぶ）の特色を前面に打ち出し、各学科の専門性を特化することが必要です。まず、「ビジネス基礎」・「簿記」・「情報処理」などの商業の基礎的な部分を学習し、さらに早い時期から各学科の基本となる専門的な科目を学習することのできる教育課程を編成することが大切です。基本的な骨組みは、最初に学習指導要領に示されている科目の中で基礎的・基本的な科目を配置し、各学科の特色化を図り、次に学習指導要領に定められていない分野について学校設定科目を配置するということになります。ここで注意しなければならないのは、「検定ありき」による教育課程の編成に走らないことであると思います。

いよいよ各学校で具体的な教育課程の編成作業に入りますと、商業の各分野の専門家が総論賛成・各論反対で自分の担当科目の単位数の奪い合いとなり、「この単位数では検定に合格できない」、「この単位数では満足な成果があげられない」といった強い声の中で、できあがった教育課程は従前のものと大して変化がないものになってしまったという苦い経験もしばしば耳にします。私は全商協会の代表として決して検定試験の存在を否定するものでもなく、長年商業科の教員として商業教育に携わってきた経験から、検定試験を通じた商業教育の成果は十分に認識しているつもりです。検定試験に向けた学習は生徒の達成感や成就感を満たし、それがきっかけとなってさらに学習意欲が高まるという成果は大いにありますが、単に検定合格のみに向けた授業を前提とした教育課程では生徒に生きた力を身に付けさせることはできません。今回の学習指導要領改訂の基本的な考え方である「使える知識や技術」の習得に配慮する必要があります。「簿記」を学習した生徒が、「総合実践」の授業では取引の仕訳ができないという状況は、新学習指導要領が目指す方向ではありません。商業科の学習は常に使える知識や技術を身に付けさせるという仕掛けが大切であると思います。

生徒が実際の経済社会で起こっている生きた教材で、興味・関心・進路・適性に応じた学習を積み重ねることによってはじめて使える知識・技術が身に付くものだと思います。

全商協会としては新学習指導要領が目指すところをよく理解し、不易と流行を敏感に見据えながら、新教育課程の編成、検定のあり方、ひいてはこれからの商業教育の方向性を研究し、全国の商業高校がより質の高い商業教育サービスを提供できるよう、情報収集・発信、研修機会の充実に努める所存です。

3. 人材育成について

前述のように新学習指導要領では、生徒に使える知識・技術を身に付けさせることを大きな目標としていますが、これを達成するためには教員のスキルアップが喫緊の課題です。全商協会では平成20年度より協会創立60周年記念事業の一環で、全国各都道府県の商業教育のリーダー育成を目的として毎年夏季休業中に1週間の宿泊研修「全国商業教育指導者研修会」を実施しています。実業界の第一線で活躍されている方や有識者を講師として招聘した講義や、企業見学など様々な角度からの商業教育に関する研修が大きな成果をあげている研修制度であり、全国的にも大変好評を得ています。また、各都道府県の現状報告や成果および課題等の情報交換を通じて、全国的な人的ネットワークの構築にも大きな成果をあげています。全商協会として、今後もこの宿泊リーダー研修をさらに充実させ、人材育成の大きな柱としていきたいと思っています。

さらに、これまで毎年、年度末に全国各地で各検定試験の研究部ごとに開催してまいりました「全国〇〇教育研究協議会・研究大会」を、検定試験や競技大会の出題内容や実施方法等について検討する「〇〇研究協議会」と、商業教育に関する研修・研究部門である「〇〇研究大会」に分離し、「〇〇研究協議会」は学校行事や教員の異動等の日程に支障がないような時期に全商会館において開催し、「〇〇研究大会」は毎年夏に開催している「全国商業教育研究発表大会」にまとめて開催したいと考えています。これまで全国各地で質・量ともに大変素晴らしい研究発表がありましたが、その内容が周知・共有されていないような状況がありましたので、それを改善して研究発表内容を全国的に共有できるようにし、新学習指導要領に対応するための教育課程編

成や教材づくりに役立つ機会としたいと思います。

また、簿記会計や情報処理およびマーケティングを中心とする各分野の高度資格取得に対応するための施策として、教員自らが資格取得に挑戦しやすくなるような奨学制度や顕彰制度の導入も有効な施策であると考えています。他には、世界に誇る計算技法である珠算教育を担う人材育成の一環として読上算の「読み手選手権」や、各分野の「授業のプロフェッショナル・スーパーティーチャー選手権」等のコンテストの開催も商業教育の担い手の育成に資する制度であると思います。

4. 全国競技大会優秀者の海外派遣について

全商協会主催の全国競技大会は、平成21年7月に「簿記コンクール」、「情報処理競技大会」、「珠算・電卓競技大会」、8月に「ワープロ競技大会」、9月に「プログラミングコンテスト」、11月に「生徒商業研究発表大会」が開催されました。私は全大会に出席し、生徒が真剣に競技に取り組む姿勢に感動し、日頃の厳しい練習の成果を十分に発揮できたことを心より嬉しく思いました。このように生徒が日頃の学習成果を発揮する機会を設けることも全商協会の大きな使命の一つであり、今後も各種競技大会をさらに充実・発展させて開催してまいります。

また、全商協会として、このような達人の域に達する知識や技術をもつ優秀者を、日本の商業教育の成果として海外でPRする機会を平成22年度より設ける準備を進めております。マスコミ等も活用して日本の商業教育の成果を世界にアピールし、海外で高く評価され、逆輸入のような形で日本国内でもさらに商業教育の重要性が再認識されることに繋がることを期待しています。

5. 高等学校学習指導要領改訂と全商各種検定試験受験者数との関係について

全商協会は昭和25年度に第1回珠算実務検定試験を実施しましたが、以来、平成20年度末までに全商協会主催の全ての検定試験の受験者総数は延べ9,530万人に上ります。これまで高等学校学習指導要領は昭和25年に商業科試案が発表され、その後昭和31年に全面改訂、昭和35年告示同38年実施、昭和45年告示同48年実施、昭和53年告示同57年実施、平成元年告示同6年実施、平成11年告示同15年実施、平成21年告示同25年実施という歴史

がありますが、それぞれの時代の要請を受けて改訂の趣旨が異なります。この学習指導要領改訂と各検定の実施・廃止および各検定試験の受験者数がどのように変化しているかを分析して、商業科目の学習内容の変遷を知ることもこれからの商業教育を考える上で有効な手だてと考えています（次ページの資料参照）。

言うまでもなく、全商協会の各種検定試験は、出題内容は文部科学省の学習指導要領に則ったものであり、その学習成果を計るものであること、また、合格基準は期待すべき全国標準到達度であります。今後も全商協会としての守備範囲を固め、果たすべき社会的責任を全国の先生方と共通認識し、商業教育の王道を歩む全商協会であり続けることが商業教育の活性化に繋がるものと確信しております

6. むすびに

過日、北海道・旭山動物園の小菅正夫名誉園長のご講演をお聞きする機会がありました。「動物園の経営」副題として「あきらめない」という演題のご講演でしたが、学校経営や学級経営に際しても大いに参考になる内容のお話でありました。廃園寸前の旭山動物園を蘇らせたのは、「動物本来の姿を見せる」という原点に立ち返り、決してあきらめず、理想の動物園を夢見ながら経営に専心した気概であるという園長のお言葉には感動しました。

全国の商業科の教員が理想の商業教育を夢見、決してあきらめず、教材研究・教材作成、教授法の研究、新しい知識や技術を身に付けることに専心することが、新しい時代の商業教育の実践に繋がることを確信しています。

商業教育に携わる者として「商業は人間社会の幸福を目指して、財や物を動かし、人を動かすための実学である」という原点に立ち返り、近江商人の「売り手よし、買い手よし、世間よし」という倫理観をもった商業人の育成に全力をあげ、商業教育のさらなる進化を目指して全国の先生方と力を合わせてまいりたいと思います。今後ともご指導、ご協力のほどをお願い申し上げます。

全商協会主催・各検定受験者数集計表

年度		総計	珠算	簿記	タイプ・ワープロ	英語	情報処理	コンピュータ利用技術	商業経済	電卓	パソコン入力スピード認定	会計実務
昭和	25	21,358	21,358									
	26	201,834	88,020	113,814								
	27	350,939	160,279	190,660								
	28	500,885	263,984	236,901								
	29	583,869	326,141	257,728								
	30	652,726	359,178	293,548								
	31	740,595	411,901	326,775	1,919							
	32	836,963	456,818	377,905	2,240							
	33	955,838	516,579	436,771	2,488							
	34	1,039,121	565,881	470,168	3,072							
	35	1,105,973	593,840	503,184	8,949							
	36	1,071,806	588,152	471,221	12,433							
	37	1,186,152	652,636	516,838	16,678							
	38	1,506,934	820,485	660,345	26,104							
	39	1,787,421	990,625	758,250	38,546							
	40	1,988,842	1,071,287	861,835	55,720							
	41	2,093,622	1,173,609	853,114	66,899							
	42	2,050,094	1,132,478	826,335	91,281							
	43	2,157,304	1,059,618	787,924	101,444	208,318						
	44	2,075,765	991,546	741,762	113,387	229,070						
	45	1,814,849	777,385	680,687	122,406	234,371						
	46	1,807,133	767,417	647,093	135,849	256,774						
	47	1,805,942	735,668	632,872	134,085	303,317						
	48	1,762,231	760,274	568,082	125,505	308,370						
	49	1,794,640	787,091	572,214	114,709	320,626						
	50	1,800,065	761,675	579,404	117,714	324,631	16,641					
	51	1,844,664	763,541	588,157	129,255	335,475	28,236					
	52	1,875,180	771,726	590,218	135,243	336,448	41,545					
	53	1,907,793	775,701	599,265	145,682	334,185	52,960					
	54	1,894,522	756,385	590,903	145,569	342,787	58,878					
	55	1,934,688	763,611	596,010	151,149	356,739	67,179					
	56	1,974,856	772,026	599,940	159,320	365,318	78,252					
	57	1,925,841	750,196	575,057	157,759	355,963	86,866					
58	1,950,851	749,436	570,044	143,117	374,587	113,667						
59	2,013,858	759,570	585,409	144,166	385,473	139,240						
60	2,086,357	770,951	599,369	138,198	412,838	165,001						
61	2,167,484	769,379	603,642	136,194	410,587	191,328		56,354				
62	2,237,621	768,879	602,588	146,262	425,487	224,030		70,375				
63	2,276,219	752,440	597,509	167,778	432,208	250,011		76,273				
平成	元	2,293,136	714,529	597,981	187,593	437,453	269,276		86,304			
	2	2,276,350	669,743	588,048	211,170	434,407	281,031		91,951			
	3	2,195,595	610,457	570,521	225,906	413,624	278,589		96,498			
	4	2,190,722	533,517	551,853	339,989	398,164	268,577		98,622			
	5	2,046,443	446,551	509,872	359,982	383,145	248,621		98,272			
	6	1,964,221	356,494	473,979	387,295	362,575	223,663	66,129	94,086			
	7	1,919,449	266,335	453,533	419,801	343,352	189,592	123,667	95,465	27,704		
	8	1,770,840	193,868	401,183	419,187	307,457	160,095	160,069	86,922	42,059		
	9	1,683,104	150,706	366,631	422,344	279,841	138,544	188,751	82,334	53,953		
	10	1,621,862	117,498	346,314	426,107	261,704	119,941	204,789	79,981	65,528		
	11	1,608,150	94,115	334,491	445,286	242,468	108,038	224,620	86,695	72,437		
	12	1,659,974	71,912	397,761	457,325	231,649	99,435	243,746	85,981	72,165		
	13	1,620,117	57,098	383,780	451,742	218,267	90,507	260,669	87,622	70,432		
	14	1,519,151	39,358	361,434	429,082	193,489	78,828	268,661	81,405	66,894		
	15	1,520,043	144,600	341,884	423,989	180,154	348,093		81,323			
	16	1,559,046	215,013	324,837	415,711	165,397	349,473		88,615			
	17	1,512,528	238,424	305,191	385,539	150,958	338,502		93,914			
18	1,543,748	262,919	287,798	382,235	140,398	329,379		96,317		44,702		
19	1,512,335	279,599	275,963	352,715	130,361	327,476		105,911		40,310		
20	1,509,772	293,258	278,048	340,009	124,384	324,349		109,890		39,834		
合 計		95,309,421	32,513,760	29,214,643	10,674,127	12,452,819	6,085,843	1,741,101	2,031,110	471,172	124,846	0